

()G 氏名()

①【8日目PM:ミニワーク】

「自分の年表を作ってみよう」

西暦・年号

年齢

出生

現在

ライフイベント

時代背景

()G 氏名()

②【8日目PM:質疑】

事例に対する質疑

基本情報	記入例) 本人の身長・体重・歩行機能
事実経過	記入例) 転倒事故・入院に至る経過
援助経過	記入例) 転倒事故や入院に関わったこと・退院時の連携等の援助内容

～生活史を意識して事例を分析～
そこから見えてくるものは・・・

※利用者が生きてきた時代背景は？
※利用者・家族のライフイベントは何があった？そこでは、どんなことが起こっていた？
※事例から見える背景・根拠を中心に、過去～現在～未来の時間軸も意識して自由に分析してみよう。

【年表、ジェノグラム、エコマップ、利用者・家族の人物像etc・・・図やイラストなどもOK。指導者の視点として分析し、指導に活かすには？】

()G 氏名()

④【9日目AM:質疑】

事例に対する質疑

基本情報	
事実経過	
援助経過	

課題整理総括表

⑤【9日目AM課題整理総括表】

利用者名 F 殿

作成日 / / /

自立した日常生活の 阻害要因 (心身の状態、環境等)	①	②	③		
	④	⑤	⑥		
状況の事実 ※1	現在 ※2		要因※3	改善/維持の可能性※4	備考(状況・支援内容等)
移動	室内移動	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	
	屋外移動	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	
食事	食事内容	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化	
	食事摂取	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	
	調理	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	
排泄	排尿・排便	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化	
	排泄動作	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	
口腔	口腔衛生	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化	
	口腔ケア	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	
服薬	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
入浴	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
更衣	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
掃除	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
洗濯	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
整理・物品の管理	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
金銭管理	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
買物	自立 見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
コミュニケーション能力	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
認知	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
社会との関わり	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
褥瘡・皮膚の問題	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
行動・心理症状(BPSD)	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
介護力(家族関係含む)	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
居住環境	支障なし 支障あり		改善 維持 悪化		
			改善 維持 悪化		

利用者及び家族の 生活に対する意向		
見通し ※5	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)【案】	※6

※1 本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。
 ※2 介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に○印を記入。
 ※3 現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号(丸数字)を記入する(複数の番号を記入可)。
 ※4 今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

※5 「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況(目標)を記載する。
 ※6 本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「ー」印を記入。

①事例に対する気づき

②課題整理総括表を使ってみての気づき

③グループメンバーの意見

④グループメンバーの意見

()G 氏名()

⑦【9日目PM:指導方法】

指導者の視点で分析し指導方法を考えよう

1.一日の演習を通して感じた気づき

2.自分が作ってきた課題整理総括表との比較

3.指導者の視点での分析 ・ 指導にどう活かすか ・ 指導方法

4.グループメンバーの意見

()G 氏名()

⑧【10日目AM:質疑】

事例に対する質疑

基本情報	
事実経過	
援助経過	

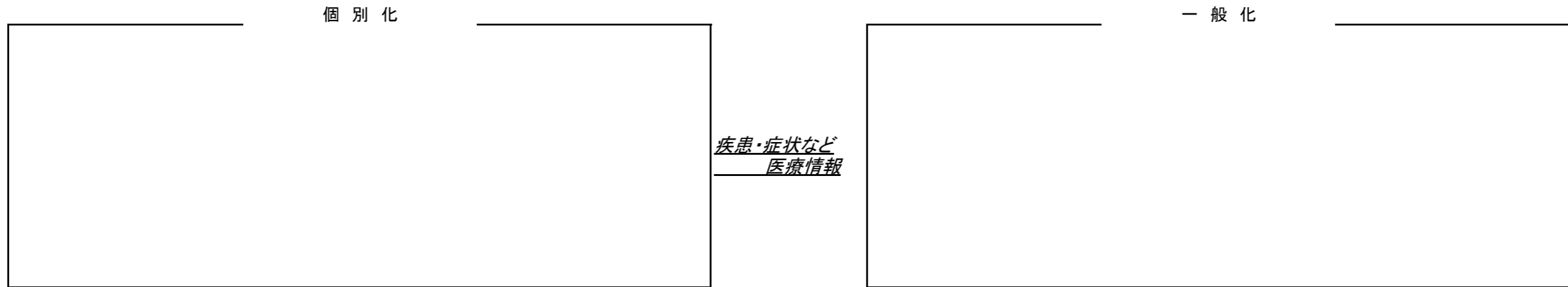
() G 氏名 () ⑨【10日目PM：まとめ】

事例分析ツール ～家族システムシート～

★家族システムシートを用いて分析した感想、意見

★課題整理総括表との比較・可視化した媒体を、指導にどのように活用するか

医療連携の事例 個別化・一般化を意識した分析 ～ 全体像を可視化してみよう ～



全体像からみた指導方法や指導のポイント

個人ワーク

グループワーク

社会資源の活用 個別化・一般化を意識した分析 ～ 全体像を可視化してみよう ～

個別化



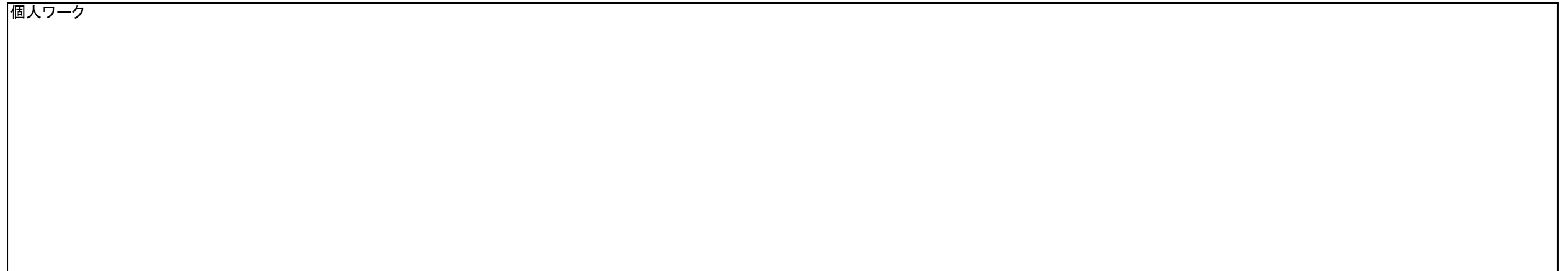
一般化



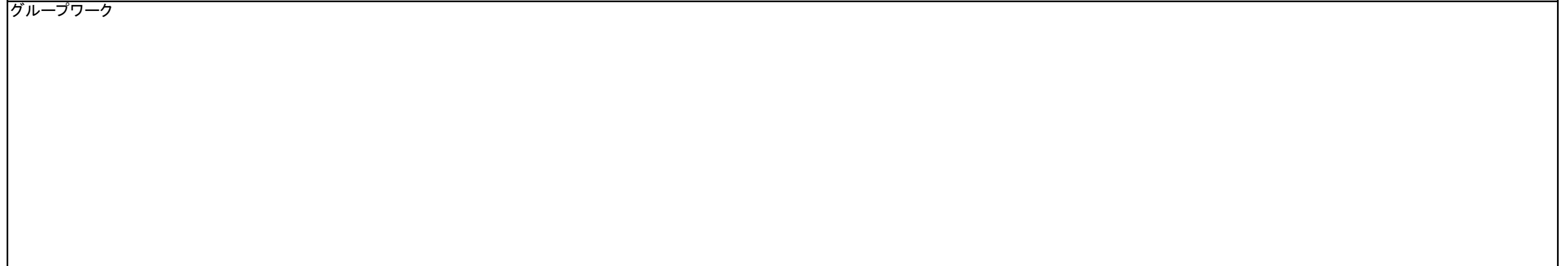
地域連携
地域アセスメント

全体像からみた指導方法や指導のポイント

個人ワーク



グループワーク



「指導方法や指導のポイントを引き出すこと」

★ツールを使って分析することでの気づき

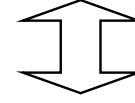
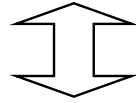
★指導の視点

★ 決 意 表 明 ★

家族システム情報整理シート

家族システム

【+】	<利用者>		【-】
	【+】	【-】	
⇕			
<家族>			
【+】		【-】	



【社会資源】

課題整理総括表

利用者名

殿

作成日

/ /

自立した日常生活の 阻害要因 (心身の状態、環境等)		①	②	③			
		④	⑤	⑥			
状況の事実 ※1		現在 ※2		要因※3	改善/維持の可能性※4	備考(状況・支援内容等)	
移動	室内移動	自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
	屋外移動	自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
食事	食事内容	支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
	食事摂取	自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
	調理	自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
排泄	排尿・排便	支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
	排泄動作	自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
口腔	口腔衛生	支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
	口腔ケア	自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
服薬		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
入浴		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
更衣		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
掃除		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
洗濯		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
整理・物品の管理		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
金銭管理		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
買物		自立	見守り 一部介助 全介助		改善 維持 悪化		
コミュニケーション能力		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
認知		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
社会との関わり		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
褥瘡・皮膚の問題		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
行動・心理症状(BPSD)		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
介護力(家族関係含む)		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
居住環境		支障なし 支障あり			改善 維持 悪化		
					改善 維持 悪化		

利用者及び家族の 生活に対する意向		
見通し ※5	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)【案】	※6

※1 本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。
 ※2 介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に○印を記入。
 ※3 現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号(丸数字)を記入する(複数の番号を記入可)。
 ※4 今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

※5 「要因」および「改善/維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況(目標)を記載する。
 ※6 本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「ー」印を記入。